

龍谷

ji-iku

70

No. 70
2015.12.21

龍谷富山高等学校教育振興会広報誌

映画「アナと雪の女王」と「親鸞聖人」のお言葉

教育振興会 副会長 上野 進



師走の寒さもひとしお身にしみ、今年も残り少なくなり、何かと身辺も心せわしくなる季節となりました。季節の移ろいは早いものだと思いたためて感じています。今年を振り返ると、世界各地でのテロの発生により罪もない人さんの命が失われました。被災された方々や関係各位には深くお見舞い申し上げ、哀悼の意を表します。

さて昨年ではありますが、映画「アナと雪の女王」が大ヒットしたことは、まだ記憶にあることだと思います。その主題歌「Let It Go」の日本語歌詞は、誰もが一度は口ずさんだのではないのでしょうか？ サビの部分には「ありのままの姿見せるのよ ありのままの自分になるの」とあり、その手前

には「戸惑い傷つき誰にも打ち明けずに悩んでた それもう止めよう」とあります。そして歌詞の最後の部分には「これでいいの自分を好きになって これでいいの自分信じて 光浴びながら歩き出そう」とあります。

私には、原曲の歌詞を日本語に訳すことはできません。映画の内容に沿って日本語歌詞に訳されていると思いますが、この3つのフレーズは「煩惱を断ぜずして涅槃を得るなり」という親鸞聖人の言葉に相通じるのではないかと感じています。

この言葉は、「自ら煩惱を断ち切らないまま、浄土で悟りを得ることができ」と現代語訳されています。もっと分かりやすく言うと、悟りを得るため

には煩惱をなくす必要はなく、煩惱を抱えたまま仏さまに救われるとことです。私たちの日常生活では、思いが叶わないところに苦悩があり、欲望が増えています。煩惱をたずさえて、それをなくすことのできないのが人間であり、人間の本質だと親鸞聖人は言っておられます。

そしてこの問題点を親鸞聖人は、自分の問題点を見つけて、この問題点が悪いのでこれをなくそうというのではなく、その問題点を問題点として見ないことに大きな問題があると言っています。つまり、戸惑いや悩みを抱えたまま、ありのままの姿で、今日の目を全力で歩んで行くことが大切だとおっしゃっているのではないのでしょうか。

Close up

～クローズアップ～

平成27年度 全校報恩講

11月13日(金)、全校報恩講が本校慈光堂でおこなわれました。音楽法要ののち、浄教寺住職・立川証師から「他力行こう」という講題で記念講演をしていただきました。当日は、保護者の方々にもご参加いただきました。その時の感想ならびに本校生徒の感想の一部を紹介いたします。

初めて報恩講に参加し、美しい歌を聞かせて頂き、心が落ち着きました。子供達がこのような教えのもとで学習できていると知り、嬉しく思いました。講演を聞き、日々の何げない事にも感謝の気持ちを持ちたいと思いました。

1C保護者 安川 淳子

「他力本願」は私が思っていた「願い」と正反対だと感じました。自分は、今生かされておられ、確かに人では生きられないことは充分わかっていましたが、難しいことだと実感致しました。

2C保護者 館 一江

今回初めて報恩講に参加させて頂きました。日頃、浄土真宗とはかけ離れた生活をしており、法話をお聞きする機会もなかったのですが、身近な内容で自分のことを振り返るよい機会になりました。ありがたうございました。

2F保護者 正治真由美

僕は、何でも自分の思い通りになれば幸せだろうと考えていました。しかし、それでは退屈で苦痛なことだとわかりました。さらに、正しいことは自分のものさしでは測れないと聞き、僕は、これから自分の観点だけではなく、他の人の考え方も取り入れたいです。

1A 北川 瑤星

今回の講話を聞き、一番印象に残った言葉は「殻に閉じこもらずに生きていけば、どこまでも道を歩いている」です。自分では成長しているかはわかりませんが、周りの人から自分の成長を測ってもらうことでわかるのだと気づきました。

2B 林 真樹

「失敗」は誰もが経験し、恐れ嫌がるものですが、今回の講話を聞いて、私は失敗から得ることもあると実感しました。失敗したくないから、次はどうしたら失敗しないかを考えるという学びが人生に多く必要だと思います。これから私も失敗を恐れず、何事にも挑戦していきたいです。

3D 野中 詩織



選挙権年齢を18歳以上に引き下げる改正公職選挙法が、今年6月17日に国会で可決・成立しました。公布から1年を経て初の国政選挙となる来年夏の参議院選挙から適用され、現在の高校3年生と2年生の一部が選挙権を有するようになります。

18歳選挙権は、すでに176か国で実施され世界の趨勢になっているのですが、そもそも今回の年齢引き下げは、憲法改正の手続きを定める国民投票法が昨年改正されたことが契機であり、高校生にとっては降って沸いたような話かも知れません。かつての大正時代の普通選挙運動や婦人参政権運動のように権利を求める人々の要求の結果獲得されたものではないので、ピンとこ

ないという生徒も多いのではないかと思います。

近年、国政、地方選挙での投票率の低下が目立ち、とりわけ若者世代の「政治離れ」「選挙離れ」が言われますが、最近、県内の新聞社が高校3年生に行ったアンケート結果によれば、半分以上の生徒が政治に関心があり、7割近くが選挙に行くとも答えています。東日本大震災以降、ボランティア等を通して社会に対する若者の意識に変化が表れているとも言われ、少子高齢化をめぐる諸問題や、原発再稼働とエネルギー問題、安保法制や沖縄の基地問題など日本を取り巻く課題は、我々大人はもとより、次代を担う若者世代の生活により深く関わってくる課題です。

主権者として今後の日本を背負っていく高校生に対して、学校教育の中でどのように取り組んでいくか責任が問われます。すでに文部科学省と総務省が作成した主権者教育に関する教材・資料も公開されていますが、選挙の仕組みなど形式的なことに関する授業だけで終わらせるのではなく、現実の政治課題について、有権者として考えさせる工夫が必要と思われる。

主権者としての意識や社会への関心は、何も学校教育の中だけで育まれるものではなく、日頃の家庭生活を通して形成されるものと思います。ご家庭でも時々政治や社会の問題についてお話しをされてはいかがでしょうか。

18歳選挙権について思う

教頭 龍澤伸明



「ごんげはん、ちよつこ聞かしてくたはれ」

除夜の鐘とは

ばあちゃん 「ごんげはん、ちよつこ聞かしてくたはれ」

ごんげはん 「何かいの」

ばあちゃん 「わたしや、毎年大晦日の晩、別院さんへ『除夜の鐘』を撞きに行つとんがですちゃ」

ごんげはん 「そいがけ。そりや、ようこそ。毎年、午前零時頃から、みんな順番に撞いとつちやね」

ばあちゃん 「ええ、そんな時、誰か、ちゃんと数をかぞえとられんがですけ。なんやら、百八ツより多いような気がするがですれど」

ごんげはん 「誰もかぞえてるもんちゃあらん。だから撞く人の数によつて、鐘の音は二百や三百くらい鳴ることもあつちやね」

ばあちゃん 「そつてもいいがですけ」

ごんげはん 「なあーん、つかえん。そもそも、何で鐘を撞くのか問題じゃ。よく一般的には、我身の中にある、百八ツの煩惱



「ごんげはん、ちよつこ聞かしてくたはれ」

浄土真宗本願寺派富山教区基幹運動推進委員会発行より

を一つずつ消していくことを願つて鐘を撞いていく、と言われておるが、現実はどう考えてもわしの器量では無理な話じゃ。悲しいことや、煩惱は死ぬまで無くならん。じゃが、こんなわしを見抜いたうえで『そんなあんたを必ず仏にする』と誓つてくたはれとる仏さまがあられる。その方が阿弥陀さまや。なんと有難いことやちやね。この阿弥陀さまに励まされて去年一年、過ごさせてもらった。そして、今年もまた一年、阿弥陀さまと一緒に日暮しをさせてもらいますちゃ、という感謝・慶びの心でもって鐘を撞く。ナンマンダブツと鐘を撞く。これが、浄土真宗の除夜の鐘や。だから、数はどつだけ撞いてもつかえんがやよ」

ばあちゃん 「本当や、本当や、その通りやちや。また聞かせてくたはれ」

ごんげはん 「いや、いや。ようこそ、ちよつこ」

(注1) 気がするがですれど「気があはれ」ですけ

(注2) つかえん「差しつかえない」

(注3) くたはれとる「下さっている」

(注4) 日暮し「日常生活」





第51回龍谷総合学園

学校保護者会連合会

11月12日(木)～13日(金)広島市にて

会長 寺部 静祐

第51回龍谷総合学園学校保護者会連合会総会に参加してきました。今回は、中国ブロックの崇徳学園、進徳学園、見真学園、淳和学園が当番校にて広島県広島市で行なわれ、会場は、崇徳学園・進徳学園・グランドプリンスホテル広島島の3会場で開催されました。

初日は、午前9時より崇徳学園で開会式に続き総会審議がありました。審議内容は、「平成26年度の事業報告と決算報告」「平成27年度事業現況報告と補正予算案」「平成28年度事業計画案と予算案」「平成28年度総会について」で総て承認されました。その中で前年度の総会にて質問のあった大学院生にも会費を求めるか否かについては、

大学院生については会費を求めないと事務局より回答がありました。次回平成28年度の総会は京都で行われることが決定し、伝灯奉告法要記念総会として本願寺にて行われます。協議会テーマは「伝える・伝わる」を主テーマとし、各校でサブテーマを決めて協議することになりました。

総会終了後、記念講演が行なわれ、「思春期の生きづらさへの理解と支援」という講題で講師として古川潤哉先生がお話しされました。古川先生は、僧侶でありながら公立の中学校で性教育を行われています。浄土真宗の教えを取り入れながらの教育現場でのお話やその中の生徒とのやり取り等を多数紹介され、大変有意義な時間を過ごさ

せて頂き、本校の生徒や保護者の方にも聞いてほしい講演内容でした。

午後からは、現地教育視察研修として平和記念公園と平和記念資料館の見学があり、ボランティアの方の説明を聞きながら改めて原爆による悲惨な状況がわかり、全世界から原爆は無くさなければならぬと強く思い



教育振興会 第2回役員会

10月27日(火)



爽やかな秋晴れとなった午後、会議室において、19名の役員の皆様にご出席いただき、第2回教育振興会役員会が開催されました。

寺部会長より、先日開催された秋の研修会に多数の参加があったことへのお礼と、研修会の内容がとても充実していたとお話がありました。

続いて、藤岳校長より、現在3年生が就職試験に臨んでいる時期で、とても高い内定状況である、という話があり、今後は、生徒にはTPO(時に応じた判断力)を身につけさせたいとお言葉をいただきました。

続いて学校側の各部の先生方よりお話がありました。教務部からは今後の学校行事の説明が、特活部からは、各部の結果報告がありました。生徒指導部からは、今年度制服の形の改善を行った結果、男子の制服の着こなしがよくなったとの報告と、インターネットを使用する際の注意喚起がありました。進路指導部からは、今年度の就職は今までにない高い内定率であり、その理由は本校生徒の挨拶・返事が良く、特に部活動加入生徒の合格率の高さが挙げられること、進学ではAO入試が増加しており、学校が把握しきれていない場合がある、とお話がありました。

7月に高岡龍谷高等学校で行われた北陸ブロック会議の報告では、各校から活発な意見が出されたとの報告がありました。

最後に寺部会長より、第3回役員会までに執行部で専門委員会について話し合いを行い、来年度から発足させたいとの考えを示されました。

また、役員の方より、役員会を夜に開催すれば、もっと出席者も増えるのではないか、というご意見や、クラブハウスの設備充実の要望と、マイクロバスの補充はされるのか、という質問がありました。

役員会終了後、学年別懇談会が開かれました。1学年では、各家庭での様子を話し合ったり、2年次からのコース選択についての質問がありました。2学年では、来年度を見据えた進路学習をスタートしたとの学年主任からの報告のあと、各家庭での現状を話し合いました。3学年では、進路についての話や、卒業後の一人暮らしについてなど、活発に話し合っていました。どの学年でも、実りのある学年別懇談会になったようです。



ました。その後、進徳学園に移動し、当番校の生徒による音楽発表がありました。中でも音楽家を目指すコースのある見真学園の生徒の発表はプロ顔負けの演奏で、驚きとともに感動を覚

え、また聴きたいと感じたほどでした。夜はグランドプリンスホテル広島にて中国ブロックの皆様による心のこもったおもてなしがあり、「牡蠣フライ」や「広島風お好み焼き」を美味し

く頂きました。
2日目は、9時30分よりグランドプリンスホテル広島で協議会が開催されました。今年度のテーマ「平和と豊かさ」「夢・希望」「いのち」「道徳と宗教」について各ブロックの代表校による発表があり、活発な質疑が行なわれました。その中でも中国ブロックの発表の「平和と豊かさ」は、やさしさのリレーです。このリレーが次の世代へ、さらに後の世代へとしっかりと受け継がれるならば、誰もが「平和」をイメージできる世の中が来ると思いますという発表

が非常に記憶に残りました。
今回の研修が広島で開催され、被爆地に暮らす保護者の方や生徒達との触れ合いによって「平和」とは？「豊かさ」とは？

を改めて考えさせられた貴重な時間でした。私にとって有意義な2日間を経験させていただきありがとうございました。

日 程

11月12日(木)

◆開会式・総会・記念講演

[崇徳中学高等学校]

◆現地教育視察研修

[平和記念公園]

[平和記念資料館]

◆学園訪問

[進徳学園]

◆懇親会

[グランドプリンスホテル広島]

11月13日(金)

◆協議会・閉会式

[グランドプリンスホテル広島]

教育振興会
平成27年度
秋の研修会
10/17(土)

見て

聞いて

楽しむ

触れて

金沢

2 12:00 金沢国際ホテル「加能」 昼食

緑豊かな高尾の森に建つ金沢国際ホテルの
最上階にある加賀料理を楽しめるお店です。

金沢市大額町8番地



8:40
龍谷富山高等学校
正面玄関 集合



1 10:00 金沢工業大学 見学

時代が求めるテーマを積極的に追求し、地域社会に貢献する
広く開かれた大学。KITの夢工房では、自己実現をめざして授
業や授業外で年間300日活動できます。

石川県野々市市扇が丘7-1



普段なかなか
見る機会のない
大学内を見学!
24時間利用でできる自習室や
物づくりに没頭できる
環境に圧倒され
ばなし!

子供と進路に
ついて話し合
うきっかけと
なりました

初めての大学見学で
自分の進路に興味
をもつことができ、
進路選択の参考に
なった!

- 久しぶりに親子一緒に行動することができました。初めは緊張気味でしたが、先生方や他の保護者の方に会うよい機会となりました。
- 家では見ることでできない子供の表情を見ることができました。
- 自分ではなかなか一日でこれだけ体験をするのは難しいと感じます。気候もよく、紅葉も見ることができました。
- 色々な方と交流を深め、他の親子のやりとりの姿に心温まり、貴重な経験となりました。

参加して下さった方々

1年 寺部会長夫妻、3年 坂井さん親子、3年 坂東さん夫妻、3年 松田さん、2年 稗苗さん親子、1年 中川さん、1年 稲垣さん親子、1年 太田さん親子、塩釜副校長、龍澤教頭、水島先生、高松先生、京先生



4 14:30 かなざわカタニ 金箔貼り体験

創業110余年の金沢の老舗金箔メーカーの直販ショップ。約1万分の1~2mmといった極薄な金箔を銘々皿や小箱などに貼る体験ができます。

石川県金沢市下新町6-33



金箔がとても薄くて扱いにくいものでしたが、できあがった時は感激しました!



良い眺めを見ながら加賀料理をおいしくいただきました



簡単そうで難しいところが楽しかった!できあがった作品を持ち帰れるのもうれしい!



子供と会話をしながら散策し、楽しい時間を過ごしました!



16:50 龍谷富山高等学校 正面玄関 到着



3 13:30 ひがし茶屋街 散策

平成13年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された「街並みの文化財」です。

石川県金沢市東山地区

お土産を買ったり散策したり...まるで京都にきたような観光気分が味わえました!





7/13 競技大会

7



7/7 ~ 7/9
1学年宿泊学習



8/23 24時間TVボランティア

8



001



9/11 国体壮行会



9



9/28 体育大会



9/14 就職希望者激励会



10



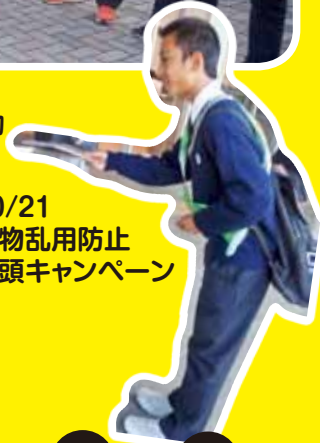
10/23
1学年身だしなみ講座



10/21
秋のさわやか運動

10/21
薬物乱用防止
街頭キャンペーン

10/27
おはなし会



11

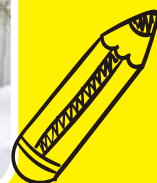


11/17
文化活動発表会



スクールライフ

SCH
LIF



11/13
全校報恩講



11/6
幼稚園実習
(生活文化コース)



9/11 後期生徒会任命



共同宿泊研修



7/7(火)

- 入所式
- オリエンテーリング(A～E組)
- クラス別活動(F～I組)
- 集団行動

7/8(水)

- 進路講話
- クラス別活動(A～E組)
- マイスプーン・マイフォーク作り(F～I組)
- クラス対抗競技大会・夜の集い

7/9(木)

- 部屋の清掃
- 感想文・退所式

研修中、日頃話さないことも話し、みんなとの絆が深まったと思います。競技大会のアベック優勝という忘れられない思い出もできました。今後もっと絆と団結力を深めて充実した1年を過ごしたいです。

1I 廣谷 早哉



疲れたのは、やはりオリエンテーリングです。歩くのが困難な所もあり、足をとられそうになりました。しかし、お互いに助け合うことができたので、とても素敵な思い出ができました。

1C 水落 晴香



講話を聴いて、夢をもつことは大事だし、希望をもって1日1歩でいいから努力することを忘れないようにしたいと思いました。

1F 吉田 愛琳

学園生活を守る ネット利用の危険とルール

今年度、生徒指導部では、ネットに関わる事件やトラブルの増加に伴い、安全なネット利用に対する教育や指導に力を入れて取り組んでいます。県で実施しているネットパトロールと連携を取りながら、トラブルの防止・書き込みの改善等を行っています。



ネットトラブルの主な問題

①書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ

LINEやメールでのいじめは発見が難しい

②個人情報の流出

ツイッターなどで個人情報(氏名・年齢・学校名・顔写真など)を掲載する生徒が多い。特に顔写真は悪意のある第三者に利用されると被害が大きい

③ゲームやアプリの課金によるトラブル・不当請求

携帯ゲームの人気に伴い、課金システムによる高額を請求されることも



④SNSの出会い目的での利用

出会い系サイトよりも警戒なく、安易に他人と連絡を取り、大きなトラブルに

⑤ネット依存による健康被害

睡眠不足・コミュニケーション能力の欠如

⑥悪ふざけや犯行予告による責任問題

県内においても「犯行予告」で未成年者が逮捕される事件がおきた。悪ふざけ動画・画像において高額な賠償金を請求される可能性も。軽い気持ちで投稿した書き込みや画像1枚で加害者になってしまう

トラブルの予防策・対処方法の基本的な考え方

インターネットの特性(瞬時に広まり、公開された情報は完全に消すことができない、匿名ではなく人物の特定が可能)を理解したうえで、インターネットを利用するように指導しています。教員や保護者も、ア

プリやSNSなど、生徒が関心を持っているサービスを実際に関連し、内容をチェックすることで大きなトラブルから子どもたちを守ることができます。

保護者ができる3つのポイント

①被害者にも加害者にもならないように、適切にインターネットを利用させましょう

新しいサービスや機器を持たせる時が肝心です。何のために必要なのか、どのように使うのか、親子で話し合しましょう。子どもの理解に合わせて利用できる範囲やサービスを広げてください。

②家庭のルールを作りましょう

実社会でやってはいけないことは、インターネット上でもやってはい

けません。ルールやマナーを守る習慣を身につけさせましょう。

③フィルタリングを設定しましょう

フィルタリング(閲覧制限)によって、子どもたちが危険な目に遭うリスクを減らすことができます。

※保護者がフィルタリングの重要性を理解しないまま、子どもの要望に応じて解除しているケースが増えています。

Interview

8月より本校に新しいALTとして、Seth Howerton (セス・ハワートン) 先生が赴任されました。
セス先生が本校に着任されてから4か月。今回は先生にインタビューしました。

すばらしい
生徒に出会えて
本当に
うれしいです



Q. 自己紹介をしてください。

私の名前はセス・ハワートンです。アメリカ出身です。
私のホームタウンはテネシー州のノックスビルという町です。
趣味は走る、料理をすること、日本語を勉強することです。みなさん、はじめまして!!

Q. 日本の生活はとうですか?

私は本当に楽しく過ごしています。日本で一生暮らしたいと思っているくらいです。

Q. 日本でやりたいことはありますか?

北海道でスノーボードをやりたいです。そして、サルと一緒に温泉に入るのもいいですね。
日本のいろんな面を見たいです。

Q. なぜ日本で先生をしようと思われたのですか?

私は1年間アメリカで先生をやっていましたが、あまり楽しくなかったのです。
私は日本文化にとっても興味が、日本で先生をすることは私にとってとてもいいことだと思いました。
すばらしい生徒に出会えて本当にうれしいです。

Q. 龍谷生にメッセージをお願いします。

私をこの学校に温かく迎え入れてくれてありがとう。
あなた方生徒全員の名前と顔が一致するように頑張ります。

秋の大会結果

陸上競技部

●紀の国わかやま国体出場
男子4000m 3H 村山 翔

男子1000m 3F 南 雄太

女子走幅跳 3A 氏家 風咲

110mジュニアハードル 1A 佐々木 陸

●富山県高等学校新人大会
男子110mハードル 優勝 1A 佐々木 陸

男子400mハードル 2位 1A 佐々木 陸

男子走幅跳 優勝 2G 高長 侑汰

男子三段跳 優勝 2A 魚浦 勇樹

女子走幅跳 優勝 1B 能作 七美

女子5000m競歩 優勝 1B 橋 あぐり

男子4000m 2F 井上 隼

男子2000m 2F 井上 隼

男子砲丸投げ 2F 井上 隼

男子円盤投げ 2F 正治 和馬

男子800m 2G 田矢 聖弥

●北信越高等学校新人大会
男子1500m 2G 田矢 聖弥

男子800m 3位 田矢 聖弥

男子4x400mリレー 2G 田矢 聖弥

中山(2E) 井上(2F) 長原(1I) 大江(2H)

男子4x100mリレー 3位 中山(2E) 朽木(2F) 井上(2F) 高長(2G)

ソフトボール部

●富山県高等学校新人大会
2位

●北信越高等学校新人大会
出場

水泳部

●富山県高等学校新人大会
男子2000m自由形 3位 1A 圓本 元矢

女子バスケットボール部

●紀の国わかやま国体出場
3F 四十本 捺子

2A 金子 茉由

2A 成瀬 夕湖

2A 水島 仁奈

2A 村中つかさ

2A 八嶋 茉莉

●全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会富山県予選会 優勝

※12月に行われる全国選抜大会(ウインターカップ)の出場権獲得

アイスホッケー部
全国高等学校総合体育大会近畿・東海・北信越ブロック予選会 3位

※インターハイへの出場権を獲得

剣道部

●富山県高等学校剣道選手権大会

男子団体 3位

女子個人 3位

1A 寺部 紗耶香

フェンシング競技

男子エペ・男子フルール個人 2位 1B 服部 佑紀

吹奏楽部

富山県マーチングバンド・バントワリングフェスティバル 優秀賞

美術部

●富山県青少年美術展 絵画部門 入選 1A 野尻 拓希

書道部

●富山県青少年美術展 入選 3I 稲山 夕月

1B 吉田 歩海



体育大会

9月28日(月)、五福陸上競技場で体育大会が開催されました。

晴れ渡った秋空のもと、各競技全力で取り組み、これまでの練習の成果を発揮しました。

結果報告

- 総合優勝 黄団
- 次勝 赤団
- 最優秀応援賞 青団
- ベストデザイン賞 白団
- 団対抗リレー優勝 黄団
- クラス対抗リレー優勝 1H
- 男子1200m優勝 1H 長尾 龍成君、2G 田矢 聖弥君、3H 村山 翔君
- 女子800m優勝 1G 倉田 玲望さん、2A 八嶋 茉里さん、3H 広浜 朱羅さん





負けない!



ワン・ツー!
ワン・ツー!



1 位だ!!



頑張れ〜!



取ったどぉ〜



せいやっ!!



わあああ〜!!!!



ズキュ〜ン♡



「宣誓」

文化活動 発表会

11月17日(火)、文化活動発表会が行われました。

午前は生徒会や文化部、各コースのステージ発表や展示を鑑賞し、
午後は元全日本空輸(ANA)客室乗務員の吉永由紀子さんをお招きして文化講演会が行われました。

プログラム

●開会式(生徒会長の挨拶)

生徒会執行部による発表「いじめのない学校を目指して」

●「宗教研修会」参加生徒による報告会

2A 巖 賢修/2A 坂井 妙圭/2B 林 真樹/2H 清水 慶道

●ステージ発表

①コーラス部による合唱 「ハナミズキ」ー青窈作詞/マツコタツロウ作曲

②音楽コースによるピアノ・ヴァイオリン演奏

ピアノ連弾「レット・イット・ゴー」(映画『アナと雪の女王』より)アンダーソン・ロベス、ロベルト・ロベス作曲

ヴァイオリン独奏 モーツァルト「ヴァイオリン・ソナタ K379 第3楽章」

ピアノ独奏 ショパン「エチュード Op.10-12「革命」」

2H 水岡 幸千代/2H 島田 湧真

中西 美絵先生/2H 島田 湧真

2H 水岡 幸千代

③箏曲部による琴の演奏 「桜ing」菊重精峰作曲 「飛躍」久本玄智作曲

④放送演劇部による創作劇「ただいま」

●各文化部の作品展示、各文化部・コースの企画

●有志によるダンス、漫才

①ダンス「恋するフォーチュンクッキー」「ハロウィン・ナイト」

②ダンス「Girls」「微熱からMystery」「妄想税」

③漫才 漫才コンビ「がんだら」

3C 岩本 奈々美/3D 井原 美沙希/3D 佐藤 康葉

3D 酒井 千佳/2B 土多 葉月/2B 松宮 由佳

3F 高橋 大樹/3G 岸 大誠

吉永由紀子氏 文化講演会「想う心」

「感動サービス」とその先にあるもの

幼い頃より、両親の「ものではなく、まごころを売る仕事」を見て育ち、17歳の時に夢である客室乗務員を目指したという吉永由紀子さん。現在は元全日本空輸株式会社（ANA）での客室乗務員の経験を生かし、接客研修やマナー研修などキャリア教育に関わる仕事をなさっている。笑顔のあふれる吉永さんの落ち着いた声が会場を包みこみました。

最初に、客室乗務員の役割について語り始められ、客室乗務員は一般的に機内サービスを提供する仕事と考えられがちだが、それと同じくもう1つの大切な役割として、お預かりしたお客様を安全に安心して目的地まで送り届ける、保安要員としての役割があると説明されました。

その一例として、吉永さん自身のANA採用試験最終面接でのワンシーンを取り上げられました。集団面接が進む中、最後に質問された「安全と安心の違いは何か」という問いに対して、ただ一人「安全は、日々の基本業務をしつかりと守れることであり、安全の元に仲間と協力して業務を遂行できることが安心である」と答え、見事採用になったそうです。客室乗務員は、自己保身の心が

見える『For Me』の精神では、お預かりしたお客様の命を助けることができないため、自分以外の周りの人のことを思いやる『For You』の精神でなくてはなりません、とANAに命を捧げる決意をしたことを、凛とした口調で述べられました。そういった決意のもとで、常に相手を気遣い、それを伝える努力を惜しまないそうです。そして、そこには感謝の言葉が欠かせないことや、大切にしている「3つのK」についても話されました。

「3つのK」とは、①関心・周りに関心というアンテナを張り、気づきをする。②感性・気づきに対して相手を思い、頭と心で考えること。③感謝…全てが当たり前ではなく、友だち、先生、家族に感謝の気持ちを伝えられること。その時に、「ありがとう、おかげさまで」という言葉にサイコウの笑顔添えることが大切なことなのだ。これはまさに本校の学園の心にある「互いに敬い感謝する気持ち」と同じものです。

また、『ひよこ客室乗務員』だった頃の話では、吉永さんが担当教官と初めて一緒にフライトをすることになり、自分の成長した姿を見てもらいたい一心で、張

り切って業務をこなしていたところ、ひとりの女性が目にとまったそうです。年の頃が70代前半のその女性は、かばんを持たずにピンクの風呂敷に包んだ箱を大事そうに手荷物として、機内に持ち込みました。それを見て吉永さんは、きつと高価な花瓶か何かだろうと思っていましたが、教官は、女性がお返しそうにその箱をふたさずりした様子を見て、箱の中は大切な人の遺骨だと確信したそうです。教官は、決してその箱を手荷物とは言わず、「大切な方」という表現をして女性に配慮をされました。その後、女性は大変なご主人との感動のラストフライトを楽しみました。吉永さんは、その時の自分は教官からほめられた一心であったこと。まさに『For Me』の心であったことに気づきました。もし、お客様を想う心（『For You』）で見ていたならば、「も」ではなく「大切な人」である」とわかったはずだと……。

そして、最後に、「いれど『All For You』の精神のフライトを終えます。本日はご搭乗、まことにありがとうございました！」とアナウンスされ、話を締めくくられました。



イベントインフォメーション Event Information

平成27年度 12～3月の行事予定

- 12月 2[木]～ 8[火] 第2学期期末考査
21[月]～ 22[火] 保護者懇談会、慈育第70号発行
24[木] 第2学期終業式
25[金] 吹奏楽部定期演奏会
- 1月 8[金] 第3学期始業式
16[土] 平成28年度推薦入学検査
26[火]～ 2/1[月] 3学年学年末考査
- 2月 4[木] 平成28年度一般入学検査
22[月]～ 27[土] 1・2学年学年末考査
- 3月 1[火] 平成27年度第66回卒業式
8[火]～ 11[金] 2学年修学旅行
9[水]～ 10[木] スプリングキャンプ大学見学会
24[木] 平成27年度修了式、離任式

平成27年度 教育振興会 懇親会

今年度も残りあとわずかになりました。平成27年度教育振興会「懇親会」を下記の日程で開催いたします。
会員の皆様方の親睦を深めることのできる有意義な機会です。多数のご参加をお待ちしております。

日時：3月4日(金) 18:00～
場所：未定

※1月下旬に、お子様を通じてご案内いたします。



教育環境の向上を目指しています！

2学期から本校では、中庭に生徒たちが休憩できるベンチを置いたり、柔剣道場下に自転車を置けるようにしたりと、よりよい教育環境づくりに努めています。



外で食べるお弁当はおいしいよ！



みんなで楽しくおしゃべりしたり...



屋根があるから雨が降っても大丈夫！

編集室の窓

「距離感」

子どもが4人います。不思議ですが全員私から生まれてきたのに、見事にそれぞれ違います。1番目気質、2番目気質など諸々あるようなのですが...

距離感で言い換えるなら、横並びで同じ方向を望む子、向き合ってほしい子、隠れて見てほしい子、手をつないでいてほしい子。それも成長の過程、その時期の環境で違います。その時の我が子に

合った距離感を探るのが、親業なのでしょうか？ とはいえ、いつもうまくいく訳ではありません。キレます。暴れます。私が。自由人の○番目に…。すると、隠れて見てほしい子が「大変だね」と労ってくれ、手をつないでいてほしい子はおやつを分けてくれます。子どもたちにも距離感により、役割分担があるらしいです。

さて、父親としては子どもたちとどのような距離感をお望みですか？

(監事 渡部 尚代)